



山口まちづくり推進協議会だより さわやか

第43号

回覧

令和2年8月31日発行
発行：山口まちづくり推進協議会
事務局：山口まちづくりセンター
Tel:04-2924-1224

自主防災活動訓練は中止となりましたが、災害に中止はありません 今年度は各自で防災について考えてみませんか

コロナ禍の影響で山口地区の自主防災活動訓練が中止となりましたが、自然災害はいつ発生するか分かりません。今年度は各自で防災について考えてみませんか。重要なことは、**日頃の備え**（危険箇所と避難場所・避難ルートの把握、緊急持ち出し用品の備蓄など）と**早めの避難**（最新の情報収集、安全な避難方法の選択）です。

所沢市では「**防災ガイド・避難所マップ**」（最新版は平成31年3月に全戸配布）を発行しています。所沢市の防災に関する必要事項が分かりやすく具体的に書かれているのでぜひご覧下さい。また、市ホームページには洪水及び内水の**ハザードマップ**などの最新の防災情報が載っています。以下は、「防災ガイド・避難所マップ」や市ホームページから集めた、知っておきたい情報です。

- ◆**所沢市で想定される災害**：地震と風水害（浸水、土砂災害）が主ですが、「防災ガイド・避難所マップ」では落雷、竜巻、テロ、感染症などにも言及しています。
- **大地震**：立川断層帯地震と東京湾北部地震による被害を受ける可能性があります。立川断層帯地震の場合、山口地区の震度予測は6弱～6強です。（他地区より強）
- **洪水**：山口地区では柳瀬川で100年に1回程度の大雨による洪水を想定しています。
- **内水被害**：下水道などの排水施設的能力を超えて降った雨水が溢れ、道路や建物が浸水する被害を内水被害といいます。山口地区では平成元年から30年までの30年間に内水被害が発生した場所が39か所あります。（詳細はハザードマップに記載）
- **土砂災害**：山口地区では平成31年2月時点で土砂災害警戒区域が17か所、土砂災害特別警戒区域が11か所あります。（詳細はハザードマップに記載）

◆**正確な最新防災情報の収集**：テレビ、ラジオ、インターネット以外に次の情報収集手段があります。

- **市内の災害情報**：防災行政無線やところざわほっとメールなどで最新の気象情報、避難情報などが伝達されます。また、現地災害対策本部や指定避難場所に掲示板が設置されます。
- **河川水位**：柳瀬川には埼玉県が設置した河川監視用カメラ（神明橋付近など5か所）があり、市ホームページ「河川の様子が自宅で見られますー河川監視用カメラ設置場所ー」で見ることができます。

◆**避難**：災害の種類や状況によって避難方法が異なるのでご注意ください。事前に「**自分の身は自分で守る**」ための避難行動シミュレーションを！

- **地震の避難**：自宅に戻れないときは
一時避難集合場所 → 指定避難場所 → 指定避難所
（自主防災活動訓練と同じ）
自宅の安全が確認できたとき（火災や倒壊の危険がないとき）は**自宅に留まる**。

• **風水害の避難**：避難方法は一通りではありません。最新の避難情報に基づいて**適切な避難行動**を！

- **垂直避難**：安全に屋外へ避難できない場合（風雨が強く危険、避難経路が浸水など）、自宅の2階以上または居住建物の高層階へ避難。
- **水平避難**：浸水の恐れがある場合、その場を立ち退き、近隣の少しでも安全な場所（指定避難所、親戚・知人宅など）に一時避難。
- **待避**：浸水の恐れがなければ、自宅や安全を確保できる場所に留まる。
- **安否確認**：自宅に無事留まっている場合、玄関先や門扉にタオルを掛けるなどして無事を知らせると安否確認を迅速に行うことができます。

◆**お役立ち情報**

- **土のうステーション**：市では大雨などによる浸水被害を未然に防ぐために誰でも自由に土のうを取り出せる「土のうステーション」を設置して



一読をお勧めします。

指定避難場所 (6か所)	山口小、泉小、山口中、上山口中、 椿峰中央公園、椿峰小
指定避難所 (5か所)	山口小、泉小、山口中、上山口中、 椿峰小
土砂災害時の 避難所 (8か所)	堀口自治会館、川辺公民館、大鐘公民館、 新堀自治会館、ユネスコホームランド自治会館、 堀之内町内会館、 掬水亭、金乗院



ご近所の人たちで安否確認・要配慮者支援の訓練。【写真提供：町谷自治会】

います。設置場所は吾妻まちづくりセンター、三ヶ島まちづくりセンターなど市内8箇所（山口地区にはありません）です。詳しくは市ホームページをご覧ください。必要とする場合は、早めに設置場所へ在庫状況を確認することをお勧めします。（問合せ先：道路維持課（04-2998-9168））

- ・**救急医療情報キット**：詳しい内容は下記をご覧ください。
- ・**防災井戸**：災害時の生活用水を確保するため、山口地区には指定防災井戸が17か所（飲料水用は一部のみ）あります（令和元年9月時点）。所有者の協力の下、まちづくり推進協議会の地域安全部会と自治連合会で維持管理をしています。

迅速な救急活動に役立てるため 所沢市では「救急医療情報キット」を無料配布しています

所沢市では、救急車の要請時に迅速な救急活動に役立てるため、持病やかかりつけ医療機関、服薬内容（「薬剤情報提供書（写）」などの医療情報や「健康保険証（写）」、「診察券（写）」などを一つにまとめて保管しておく「救急医療情報キット」を無料配布しています。

- ・対象者：65歳以上の方がいる世帯（1世帯に1本）及び65歳未満の一人暮らしの障害者
- ・配布方法：原則本人または代理の方が配布場所に行き受け取ります。受け取りの際、住所、氏名、生年月日、電話番号の記載が必要です。
- ・配布場所（山口地区）：山口まちづくりセンター、山口地域包括支援センター、老人福祉センター「さくら荘」、所沢中央消防署山口分署
- ・キット保管場所：自宅の冷蔵庫の中
- ・問合せ：山口地域包括支援センター（04-2928-7525）（月～土）市ホームページにも詳細が掲載されています。



保管は冷蔵庫です。

所沢市社会福祉協議会の活動を紹介します

所沢市社会福祉協議会は、誰もが自分らしく安心して暮らせる、福祉のまちづくりを地区と協働で推進している団体です。山口地区担当のコミュニティソーシャルワーカー（CSW）は森将人さんです。山口地区での活動は、さわやか談話室（第2、第4火曜日午前中）常駐、地域福祉部会との共催で地域福祉研修会（11月）、地区住民懇談会（2月）を行っています。また自治会・町内会へ「ところん元気百歳体操」の普及、「子ども食堂」への参加・助成など行っています。

毎年、自治会・町内会の募金活動を通じての善意の募金については、赤十字募金は募金額のおよそ10%が地域の福祉活動に還元され、社会福祉協議会会費募金の一部は「福祉のまちづくり助成金」として地域の福祉活動に還元、赤い羽根共同募金は募金額のおよそ3%が地域の福祉活動に還元、歳末助け合い募金は低所得世帯への援護金を提供するとともに、ボランティア活動助成金として活用されています。

なお、山口地区社会福祉協議会は山口まちづくり推進協議会の地域福祉部会と一体となって、地域福祉の充実を目指し展開を図っています。また、福祉掲示板を山口地区に9カ所設置して福祉情報を案内しています。

山口地域包括支援センターも少しずつ活動を再開しています

山口地域包括支援センターは、今春以降コロナ禍のために活動を制限していましたが、感染防止に注意を払いながら少しずつ再開しています。主な活動は次の通りです。実施状況については次号以降で紹介します。

- ・「山口を考える会」を発足（毎月最終火曜日）：山口全体の福祉活動における課題について考え、活動することが目的。
- ・トコロみまもりネット連絡会議を開催（9月10日）：コロナ禍における高齢者の見守りと題して意見交換。
- ・健康体操：「ところん元気百歳体操」は6月から、また「とこちゃん体操」は9月から各回20名定員で再開。
- ・山口絆カフェ開催（9月17日）：人数を午前と午後各回4名に制限してどんぐりのブローチづくりを実施。

待ちに待ったグラウンドゴルフの練習再開

7月22日（水）曇り空の下、氷川グラウンドゴルフクラブは狭山湖運動場で待ちに待った練習を再開、11名が参加しました。コロナ禍で長い間練習ができず、再開後も長い梅雨で延び延びになっていました。

新型コロナウイルスの感染を防ぐため現地集合・現地解散、マスク着用という制約付きですが、それでも皆で久しぶりの再会を喜び、楽しい汗を流しました。通常は練習の終了後、町内会館でささやかな会食とカラオケですが、今回はそれができず残念でした。



全員マスクを着け新型コロナウイルスの感染対策もバッチリです。

狭山湖人道橋の工事が始まりました 愛称は「狭山湖ふれあい橋」です

令和2年6月9日に建設工事を開始、コロナ禍などの影響で遅延があるかも知れませんが、完成は来年の2月14日の予定です。

愛称は公募により「狭山湖ふれあい橋」に決まりました。4名の方がこの名称を応募され、7月10日に市長より感謝状と記念品が贈られました。残念ながら山口地区からの応募は選ばれませんでした。

「狭山湖ふれあい橋」は右のイメージ図のように人を優先した橋になっており、よく見かける横断歩道橋のような昇降階段はありません。

これまで北野のメガソーラーの脇を歩いて狭山湖へ出る際は、見通しが悪く信号もない道路を横断しなければなりませんでした。が、「狭山湖ふれあい橋」ができると安全に狭山湖へ行くことができます。



「狭山湖ふれあい橋」のイメージ図
(出典：所沢市ホームページ)

まちづくりセンターのロビーで海蔵寺展

7月からまちづくりセンターのロビーの一角で海蔵寺展が開かれました。本紙で連載中の「山口の自然と歴史」④で紹介した天保6年(1835)岩岡家建立の碑文(写真)と海蔵寺墓地の岩岡家に伝承される「石碑」解説研究と題した小山裕氏による通釈を中心に、海蔵寺の貴重な所蔵品や本堂落慶法要の写真などが展示されました。

碑文の末尾には歴史が忘れ去られるのを憂いてこの石碑を建立したと書かれており、建立者岩岡民右衛門安広の無常観が感じられます。



海蔵寺の歴史についてもっといろいろなことを知りたくなる展示内容でした。

シリーズ④ 行って見よう 山口の自然と歴史 もっと知ろう! 海蔵寺 その3 祖先の歴史と情熱に守られながら伝承は続く

明治時代には、廃仏毀釈(はいぶつきしゃく)や神仏分離など様々な律令がありました。山口村打越の常光寺と海蔵寺は合併せられる経緯がありました。昭和11年(1936)に第24世真快大僧正が入住した当初は旧本堂寛政2年建造(1790)で、当初、堂内はクモの巣や夜にはコウモリが飛び交い、萱葺の屋根はかなりの荒れようだったそうです。



天保14年(1843)9月建立の鐘。



新本堂落慶法要。
平成29年(2017)8月1日

昭和36年(1961)台風によって池の脇にあった大きな枝垂れ桜が倒れ、障子戸や唐紙が飛ばされる被害を受けましたが、昭和39年(1964)には瓦屋根へと大改修を果たし、以後も境内の整備を進めてきました。しかし、平成23年(2011)3月11日に発生した東日本大震災により天井裏の梁に大きな亀裂が入り組み物に歪みが生じ建物全体が東に傾いたため、床下の束柱が土台から浮くという事態に陥りました。こうした結果を受け、梁の補修工事をすみやかに施しましたが、構造上の損傷と今後将来の安全性の配慮から苦渋の決断を経て檀徒各位の力強い情熱により新規建築に至ったと木村真弘住職より伺いました。

次回は山口の海蔵寺と鎌倉の海蔵寺の関わりについて一歩踏み込み鎌倉歴史散策なども交えて紹介します。

お楽しみに!

(寄稿 神藤年三氏)

山口地区の催し物情報・参加者募集

新型コロナウイルス感染防止のため催し物が中止されることがあります。詳しくは各問合せ先にてご確認ください。

催し物の名称・主催	日時・場所・内容	募集内容・申込み
子育て広場 共催：母子愛育班・更生保護女性会・民生委員児童委員協議会・山口まちづくりセンター	日時 しばらくの間お休み 場所 山口まちづくりセンター(和室) 内容 乳児の子育て支援と交流	対象 乳児とその保護者 申込み 当日、直接お越し下さい。 参加費 無料

<p>山口子ども文庫おはなし会 共催：山口子ども文庫おはなし会・山口まちづくりセンター</p>	<p>日時 本の貸し出し：9月5日、19日、26日、10月3日、10日、17日、24日、11月7日、14日、28日（毎月第1週～第4週の土曜日）午前10時～12時 おはなし会：しばらくの間お休み 大おはなし会：開催未定 場所 山口まちづくりセンター（学習室3号）</p>	
<p>こどもと大人の囲碁入門教室 共催：山口囲碁クラブ・山口まちづくりセンター</p>	<p>日時 しばらくの間お休み 場所 山口まちづくりセンター（和室）</p>	<p>対象 子ども、保護者、成人 申込み 当日、直接お越し下さい。 参加費 無料</p>
<p>元気いきいき健康講座 主催：保健センター健康づくり支援課</p>	<p>今年度の講座は新型コロナウイルス感染拡大の防止の観点から中止とさせていただきます。</p>	<p>問合せ 保健センター健康づくり支援課（Tel.2991-1813）</p>
<p>山口とこしゃんくらぶ 共催：山口地域包括支援センター・山口まちづくりセンター</p>	<p>日時 9月11日、25日、10月9日、23日、11月13日、27日（第2・4金曜日） 午後1時50分～、受付：午後1時30分～ 場所 山口まちづくりセンター（ホール） 内容 高齢者が元気になるための椅子に座ってもできる体操です。</p>	<p>申込み 申込制です。詳細はお問合わせ下さい。 問合せ 山口地域包括支援センター（Tel.2928-7525） 参加費 無料 持ち物 飲み物、汗拭きタオルなど</p>
<p>地域交流会めくもい広場 主催：山口まちづくりセンター</p>	<p>日時 しばらくの間お休み 場所 山口まちづくりセンター（学習室2号） 内容 交流と仲間づくり</p>	<p>対象 高齢者と障害のある方 申込み 当日、直接お越し下さい。 参加費 100円（当日いただきます）</p>
<p>図書館おはなし会 主催：所沢図書館椿峰分館</p>	<p>日時 9月12日、26日、10月10日、24日、11月14日、28日（それぞれ土曜日）午前10時30分開始 内容 すばなし、てあそび、絵本読み聞かせ、工作など 場所 所沢図書館椿峰分館</p>	<p>対象 4歳以上（保護者の方も一緒に） 問合せ 椿峰分館（Tel.2924-8041）</p>
<p>図書館親子おはなし会 主催：所沢図書館椿峰分館</p>	<p>日時 9月16日（水）、10月4日（日）、11月18日（水）午前11時開始 内容 てあそび、わらべうた、絵本読み聞かせ 場所 所沢図書館椿峰分館</p>	<p>対象 0歳から3歳まで（保護者の方も一緒に） 問合せ 椿峰分館（Tel.2924-8041）</p>

今秋（9月～11月）中止または内容変更となった催し物は次の通りです。

- ・岩崎彫(ささら)獅子舞 → **中止**（主催：岩崎獅子舞保存会 後援：所沢市、所沢市教育委員会、所沢市観光協会、山口地区自治連合会）
- ・山口地区秋季もったいない市 → **中止**（主催：所沢市 協力：山口地区環境推進員協議会）
- ・山口地区ふれあいスポーツ大会 → **中止**（主催：山口まちづくり推進協議会/山口地区自治連合会、共催：所沢市スポーツ協会山口支部/所沢市体力づくり市民会議山口支部、協力：所沢市立山口小学校/山口地区学校開放運営委員会/所沢交通安全協会山口支部）、遊び感覚で個人参加できる**代替案**をスポーツ協会で検討。
- ・秋季グラウンドゴルフ大会 → 3密回避を配慮しながら**実施**（主催：所沢市スポーツ協会山口支部 共催：山口まちづくり推進協議会）
- ・第62回山口地区文化祭（主催：山口地区文化祭実行委員会） → **模擬店とイベントは中止、作品展示と舞台発表は未定、菊花展は開催の方向**です。詳しくは下記をご覧ください。

過日、山口まちづくり推進協議会の学習文化部会では「第62回山口地区文化祭」の開催について話し合いを行いました。

例年、山口地区文化祭は、模擬店・イベント・作品展示・舞台発表の4部門と菊花展も併せて活動しています。このコロナ禍で、模擬店部門とイベント部門は不特定多数の方との濃厚接触が避けられないことから、今年度は実施しないことにしました。

一方、作品展示部門と舞台発表部門については時期や方法を協議し実施を検討することにしました。また、菊花展については予定されていた時期に、3密防止を考慮した展示方法で開催する方向で検討することにしました。

過去61回、地区の方々が守り発展させ、続けられてきた山口地区文化祭です。困難な状況ではありますが、できることを可能な限り続け、未来につなげてもらいたいものです。

編集後記

防災の記事を書く際に所沢市の「防災ガイド・避難所マップ」がとても参考になりました。じっくり読んだのは初めてですが、要点が分かりやすく整理されていることに感心しました。特に最近身近に頻発している内水被害や土砂災害については具体的な避難方法が示されており、冷静な避難判断に役立つと思いました。

広報委員：新居亨一（地域環境部会）、渡辺栄一（地域振興部会）、前田克夫（地域福祉部会）、杉浦佳子（青少年育成部会）、遠藤健志（学習文化部会）、本橋由和（地域安全部会）



